

要 旨

試験委託者 環境省

表 題 2-(ジブチルアミノ)エタノールのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号 No. 2003-生72

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類, 急性遊泳阻害試験および繁殖試験」 (1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: 2-(ジブチルアミノ)エタノール
- 2) 暴露方式: 止水式
- 3) 供試生物: オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間: 48 時間
- 5) 試験濃度(設定値):
対照区, 10, 18, 32, 56, 100 mg/L
公比; 1.8
- 6) 試験液量: 100 mL/容器
- 7) 連数: 4 容器/試験区
- 8) 供試生物数: 20頭/試験区 (5頭/容器)
- 9) 試験温度: 20±1 °C
- 10) 照明: 室内光、16時間明/8時間暗
- 11) pH: 試験液の pH調整は行わない
- 12) 分析法: GC 法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の濃度は暴露開始および終了時の測定値を用いて幾何平均値を求め、下記の各影響濃度を算出した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50)	: >108 mg/L
0 % 阻害最高濃度	: 108 mg/L
100%阻害最低濃度	: >108 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50)	: >108 mg/L
0 % 阻害最高濃度	: 58.8 mg/L
100%阻害最低濃度	: >108 mg/L